平成３１年度　社会福祉法人本庄市社会福祉協議会事業計画

「みんなで支えあう　思いやりのあるまち　本庄」
～安心と共生のまちづくり～

○事業経営の方針

我が国では、急速な少子高齢化の進行とともに、人口減少が予想されています。地域社会では、個人が抱える生活課題の複合化・複雑化、社会的孤立や社会的排除、地域福祉力の脆弱化といった懸念が広がっています。

本庄市社会福祉協議会（以下「本会」といいます。）では、平成３１年度からの５か年計画としてスタートする**「第２期本庄市地域福祉活動計画～ふくしの杜ほんじょうプラン２１～」**の策定に、市と一体的に取り組んでまいりました。計画策定過程に実施した基礎調査では、市民の福祉活動に対する必要性の認識や地域活動への参加意欲の高まり等がみられる一方で、単身高齢者世帯の増加や地域活動人材の高齢化等、様々な課題が浮き彫りとなりました。本会では、こうした様々な地域課題に対応するため、市と連携して市民や地域団体、福祉関係機関等とさらに協働しながら、この計画を推進してまいります。

○重点施策

平成３１年度、本会では、経済的・社会的困窮状態にある人を支援するため「生活困窮者自立相談支援事業」を受託し、生活困窮者の自立促進を図ります。また、少子化対策として昨年度開始した「ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター事業」の拡充に努めるとともに、高齢者等の生活を支えるため「本庄西地域包括支援センター」「生活支援コーディネーター」の業務受託等を通じて、地域包括ケアの推進に努めます。そのほか、福祉の心を育むための「福祉教育」や、地域における福祉活動の活性化を目指して「サロン活動支援」等に取り組みます。

なお、これらの施策を推進していくためには、財源の確保も重要です。本会では、市民の皆様にご理解いただきながら「社協会費」への協力を呼びかけ、また、「共同募金運動」「日本赤十字社事業」の推進等を通じて、財政基盤の強化に取り組みます。

「市民の生活を支える仕組みづくり」

誰もが住み慣れた地域で安心して生活を送るために、分野横断的な「仕組み」の構築を目指す取り組み

○相談支援の仕組みづくり

◇生活相談支援の強化

・生活困窮者自立相談支援事業の支援窓口業務を受託運営する。

◇市民への福祉情報の提供

・公共施設等の窓口に福祉情報コーナー設置を依頼する。

◇心配ごと・結婚・介護の悩み・成年後見相談の運営

◇ＳＡＩＴＡＭＡ出会いサポートセンター事業の拡充

○横断的なサービスづくり

◇権利擁護事業の推進

◇福祉資金貸付制度の運用

◇災害支援体制の整備

・災害対応マニュアルを策定する。被災世帯に物資等の支援を行う。

◇本庄西地域包括支援センターの受託運営

○人にやさしい生活環境の充実

◇高齢者見守り事業の実施

◇介護保険・障害福祉サービスの提供

◇児玉郡市手話通訳者派遣事業

◇ファミリー・サポート・センターの受託運営

◇生活支援コーディネーター業務の受託実施

「人と人とのつながりづくり」

あらゆる生活課題への対応力を強化するために、地域ごとのネットワークや組織づくりを目指す取り組み

○小地域における福祉活動の推進

◇サロン活動の推進

・ふれあいいきいきサロンや福祉サロン活動を支援する。

◇地域における見守り体制の整備

・地域ごとの見守り活動を支援する。

○関係機関・団体等との連携強化

◇地域福祉団体との連携

◇民生委員・児童委員協議会との連携

◇彩の国あんしんセーフティネット事業の運営

・市内の社会福祉法人と連携し、生活困窮者の支援を行う。

「地域で共に生きるための人づくり」

市民の生活を支える「仕組み」を機能させるために、ネットワークや組織を構成する人材の発掘・養成・資質向上を目指す取り組み

○福祉学習の充実

◇ボランティア体験プログラムの実施

◇福祉教育推進事業

・学校や地域における福祉教育を推進する。

◇「総合的な学習の時間」における福祉教育支援

・効果的な福祉教育のためのプログラムづくりに取り組む。

○地域人材の確保・育成

◇各種ボランティア講座の開催

・ボランティアグループと連携して各種ボランティア講座等を開催する。

◇分野別ボランティアの育成

・活動分野ごとにボランティアを養成する。

「計画推進体制の発展・強化」

様々な事業を展開するために、地域の中核的な福祉機関としての機能を強化するとともに、活動のための財源確保を目指す取り組み

○社会福祉協議会の機能強化

◇第２期本庄市地域福祉活動計画「ふくしの杜ほんじょうプラン２１」の推進

◇社協会員の増強（社会福祉協議会の認知度向上）

・地域のイベント等に積極的に参加して、事業や会員制度等を周知する。

○地域福祉財源の確保

◇社協会費・寄附金の確保

◇共同募金運動の推進（赤い羽根・歳末たすけあい）

・地域団体等と連携して募金活動等を展開する。

◇自動販売機設置経営事業の実施

◇赤十字会員の募集